参考資料3

水産業の振興に関する基本的な計画（第Ⅲ期）策定に組織体制及びスケジュール

宮城県

【水産関係機関基本計画検討会議】

・水産林政部次長・水産漁港部長・水産技術総合センター所長等，１４名で組織

・基本計画骨子案　中間案，最終案を策定

指示 ↓ ↑ 報告

【次期計画策定チーム】

・関係課室，各水産漁港部，水産技術総合センター総括担当等，１３名で組織

・基本計画検討に必要な情報収集，資料の作成等を実施

→ **宮城県議会**

③ 計画案の上程・議決

［上程：R3. 2
議決：R3. 3］

↔ **県民関係機関**

※中間案策定段階で県民からの意見聴取（パブリックコメント）や業界説明を実施

［R2. 9（約１ヶ月間）］

① 諮問

［R2. 1.29 済］

② 答申

［R2. 12 下旬］

産業振興審議会

・会長はじめ２０名の委員で構成

・新計画に定める事項に関する検討

・新計画案の答申

●スケジュール
諮　　問：R2. 1.29　済
骨子案審議：R2. 6 上旬
中間案審議：R2. 8 下旬
最終案審議：R2.11 下旬
答　　申：R2.12 下旬 会長対応

↓ ↑

【水産林業部会】

・部会長を含む６名の委員に加え４名の専門委員（計１０名）で構成

・県が策定した計画骨子案，中間案，最終案について詳細な検討

●スケジュール
骨子案検討：R2. 3.24
中間案検討：R2. 7 下旬
最終案検討：R2.11 上旬